

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[関連製品](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、フィーダとして IGX または IPX の接続を追加する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアに基づいています。

- Broadband network interface ( BNI ) /Broadband スイッチ モジュール ( BXM )
- 広帯域トランク モジュール ( BTM ) /Universal スイッチング モジュール ( UXM )
- Frame Relay Module ( FRM ) /Universal Frame Relay Module Unchannelized ( UFMU )

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

### 関連製品

この資料も Cisco IGX ワイドエリアスイッチによって使用することができます。

### 問題

送の簡易に対するIGXまたはIPXの接続を追加する方法。IGX/IPX 送り装置に接続を追加する

ことはフィーダーセグメントおよびネットワークセグメントを追加する必要があること MGX

て追加に成功したことを仮定されます。 [章の第 3 IGX Configuration Summary セクションを参照して下さい](#): [Cisco IGX 8400 シリーズ インストールおよび設定のカードインストールおよびノード始動](#)、インターフェイスシェルフで IGX スイッチを設定する [リリース 9.2](#)。

送り装置として IGX が IPX 接続を追加するために次のステップを完了して下さい:

1. FR スロットがフレームリレーカードである、BTM/UXM スロットが *BTM* または *UXM* カード、フィーダーセグメント 1.を追加するためにである `addcon FRslot.port.dlci local-nodenameBTM/UXM-slot.vpi1.vci1` コマンドを使用すれば。
2. *BNI/BXM* スロットが *BNI* または *BXM*カードであるネットワークセグメントを追加するのに `addcon BNI/BXM-slot.port.vpi1.vci1` リモート `nodename BNI/BXM-slot.port.vpi2.vci2` コマンドを使用して下さい。
3. *BTM/UXM* スロットが *BTM* または *UXM* カードである、FR スロットがフィーダーセグメント 2.を追加するフレームリレーカードである `addcon BTM/UXM-slot.vpi2.vci2` ローカル `nodename FRslot.port.dlci` コマンドを使用すれば。注vpi および vci ローカルインターフェイスシェルフのセグメントでだけ一致する必要。この要件から離れて、セグメント 1 の vpi.vci はまたセグメント 2.の vci.vpi と同じである場合もあります。

## 関連情報

- [Cisco IGX 8400 シリーズ インストールおよび設定、リリース 9.2](#)
- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [ダウンロード : WAN スイッチング ソフトウェア](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)